

〈東京都立大島海洋国際高等学校 TEL:04992-4-0385 FAX:04992-4-1764〉

メールアドレス：S8000531@section.metro.tokyo.jp

HP アドレス：<http://www.osima-kaiyokokusai-h.metro.tokyo.jp/index.html>



沖ノ鳥島観測航海

毎年4月に実施していた観測航海は、諸般の事情により7月17日より10日間で実施しました。諸般の事情により、残り2点の観測を中止して、大島に戻ることになりました。オブザーバーとして東京海洋大学大学院博士後期課程応用環境システム学専攻の中野知香さんに乗船していただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

【生徒観測文】

沖ノ鳥島観測航海を終えて

松本 松子

私がこの観測航海を選択したのは、色々な理由がありますが、一番の理由は自分の非を認めない自分を、見つめ直すことでした。

始めは、こんな理由で10日間も乗船してて良いのか、もしもダメな自分に負けてしまったら、怒られてみんなに迷惑かけてしまったら・・・と言うような不安が膨らんでいく一方でした。

しかし、その不安と戦うのも自分の今回の乗船の課題だと思いました。

航海運用実習が始まり、2年生の乗船を完全に忘れていて、積極的に動けませんでした。変な質問をして怒られるのが怖かったからです。ですが、このままでは2年生の時の自分には勝てないと思ったので、仲間と確認し合うこと、30分ごとに位置出しをすること、怒られても良いから積極的に質問することを決め、実行してきました。すると、あまり怒られることが少なくなり、自信がついてきました。

運用実習の中で、一番私の心に残っている言葉があります。それは、8-0の時サードオフィサーが言ってくださった言葉です。

「考えたことをすぐ実行しなさい。それが行動で示すということ。」

私は考えてばかりで行動しないところがあるので、心の中を読まれたような気持ちになりました。私はこの言葉をこれからの人生でたくさん活かして生きたいと強く思いました。

沖ノ鳥島での観測では、夏のデータということで期待していたのに、2ヶ所も観測が出来なくなって悔しい気持ちでいっぱいになりました。炎天下の中、仲間と一緒に頑張って声を出してデッキブラシがすれて無くなるかと思うくらい腕を動かしたのに、最後まで出来なくて残念で仕方ありません。ですが、たった6人で力を合わせた、一つになったと言うのが大きな成果ではないかと思いました。

2ヶ所データがありませんが、取れたデータを学校で見るのが楽しみです。データを照合して、新しい発見が出来たら良いなと思います。



Water Boy's & Girl's 選手権大会

7月21日本校プールにおいて WBG 選手権大会が行われました。天候に恵まれ各競技白熱した戦いが行われました。A組とB組の対抗戦で行われ、B組の勝利となりました。

写真は 50mロープレスキューの様子です。対岸にいる要救助者役の生徒に向かってロープの付いた救命浮環を泳いで渡します。陸上の生徒はロープの準備や、協力してロープを引きます。見ていても圧巻の競技です。

今年度の競技の新記録は以下の通りです。

25m背泳ぎ 清水大騎(2年) 15秒28

25m平泳ぎ 沖山七海(3年) 22秒16

25mビート板キック 柳田啓輔(3年) 17秒24

50m自由形 宮崎怜(1年) 32秒26

200m女子対抗リレー 2分19秒37

谷・森本・杉浦・池田・山田・宮崎

50mフリッパー 土子修平 28秒36

25mフリッパー 土子修平 13秒48

50mレスキュー 馬嶋・富田(3年) 40秒27

150mフリッパーリレー 1分30秒29

飯澤・森田・綱嶋・平井(2年)



ALT

新しいALTとして、ヘクター・オキャンポ先生をお迎えしました。

大島高校と海国の両校で勤務され、海国には毎週火・水曜に出勤予定です。よろしくお願いいたします。

はじめまして、

My name is Hector Ocampo and I am from Houston, Texas.

I am extremely excited to be an ALT in Kaiyo Kokusai this year. Coming to Japan has been a long time dream of mine and I am glad that I have been given the opportunity

to live out my dream. I greatly admire Japanese culture and I hope to learn more about it during my time here. I am also a big fan of various manga like Naruto and Dragon Ball. Ultimately, I hope to learn more Japanese during my time in Japan.

My approach to teaching English is simple, start off with the basic principles of English and build up from there. My only expectation of my students is that they have an open mind and try their best to learn English. I also hope to encourage my students to speak more English and participate in class activities. I look forward to meeting you all and working together towards learning English.

どうぞよろしくお願いいたします

ヘクター・オキャンポ



英語科 篠原 訳

私の名前はヘクター・オキャンポ、テキサス州のヒューストン（アメリカ合衆国）から来ました。私はとてもわくわくしています。今年海洋国際でALTをすることを。日本に来ることは私にとっての長い間の夢で、私はその夢を実現する機会を持って嬉しいです。私は日本の文化はとても素敵だと思います、そしてここにいる間もっとそれを学びたいです。また私は、ナルトやドラゴンボールなどのマンガのファンです。最終的には日本語を学びたいと思っています。私の英語の教え方はシンプルです。基本から始め、そこから積み上げていきます。私のただ一つ生徒に期待することは、英語を学ぶために心を開きベストを尽くすことです。また私は生徒がもっと英語を話し、授業中の活動に参加することを手伝います。みなさんと会って一緒に英語を学ぶことを楽しみにしています。

留学生ジャスミン

オーストラリアからの留学生が1年A組に加わりました。来年の2月まで大島で生活します。



Konichiwa. Watashi wa Jasmine desu. Watashi wa Australia jin ryuugakusei. Watashi wa korekara 5 kagetsu oshima ni imasu. Watashi wa nihon ga diasukidesu! Nihon wa utsukushi soshite tabemono wa oishii. Minasan yasahii desu. Australia to nihon wa totemo chigaimasu demo sukidesu.

Watashi no Australia no gakkoo wa seito ga 800nin imasu.

youchien kara koukou san nensei made desu. Watashi wa Albany de gakkoo ni ikimasu. Watashi wa Mount Barker ni

sundeimasu. Sono machi wa gakkoo kara 65 kilometres

hanarete imasu. Mount barker no jinko wa 5000 nin desu.

Watashi wa supotsu ya ongaku ga sukidesu.

Watashi no Australia no kazoku wa futari no oniisan to okaasan to otoosan desu. Nihon dewa san nin no ootoo to imooto to

okaasan to otosan desu.

Being away from my family in Australia is hard and my family here in Japan is very different, but I am enjoying living with them very much. They are very kind and have truly made me apart of their family. I am very grateful.

I hope that my time here will leave me with lasting memories, friends and help me grow to become a better person. I'm so excited to spend the next 5 months with you!

家族と離れることはつらく、日本の家族はオーストラリアの家族とは違いますが、私は日本の家族と暮らすことをとてもとても楽しんでます。彼らはとても優しく、家族の一員としてくれています。私はとてもうれしい。

私はこの時間が忘れられない思い出となり、友達が私が成長するのを助けてくれることを願っています。私はこの五か月を一緒に過ごすことにわくわくしています。 英語科 篠原 訳

ダイビング部全国大会出場

8月18・19日に秋田県立男鹿海洋高校で第17回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテストが行われ、潜水部が出場しました。女子の部で優勝（馬嶋・中原）男子の部で第7位、総合の部で第3位という成績でした。

各競技の入賞は以下の通りです。

男子ダイビングレスキュー 第1位（平井・森田）

中性浮力コントロールテクニック 第3位（酒匂・磯部）

女子ダイビングレスキュー 第2位（馬嶋・中原）

器材セッティング 第1位（馬嶋・中原） 大会新記録

中性浮力コントロール 第2位（馬嶋・中原）

200m リレー 第2位（馬嶋・中原）

ベストダイバー賞 （馬嶋・中原）

50m フリッパー（男子） 第5位（森田）

50m フリッパー（女子） 第2位（馬嶋） 第4位（中原）



セーリング部 インターハイ出場

二年連続三度目のインターハイ出場を獲得した女子セーリング部は、8月5日～8日に江の島で行われた南関東総体ヨット競技大会に出場しました。6レース行われたうちの5レースが風速10m/sを超える強風でハードコンディションでしたが、日ごろ大島での強風、うねり、潮のある海況で練習している私たちにとっては楽しい大会となりました。

最終成績は41艇中20位となりました。来年の三年連続出場を目指してこれからも頑張ります！ご声援ありがとうございました。

2学年全員でビブリオバトル（書評合戦）を開催！

国語科教諭 笹井拓也

夏休み明けから2学年では現代文の授業で、ビブリオバトル（書評合戦）を実施しました。ビブリオバトルとは、それぞれに持ち寄った「おすすめの本」を5分間で紹介し合い、1番読みたくなった本を選ぶもので、昨年度から全都立高校で実施されているものです。校内大会で優勝した生徒は全都立高校から代表者が集まる都大会に出場することになっています。

A組・B組それぞれでバトルを行い、各クラス3人ずつ、計6人が校内決勝大会に進出しました。

- ・2年B組 田所くん 『化学探偵 Mr.キュリー』（喜多喜久）
- ・2年B組 小原くん 『ニホンブンレツ』（山田悠介）
- ・2年A組 杉浦さん 『贖罪』（湊かなえ）
- ・2年A組 大塚くん 『ラバーソウル』（井上夢人）
- ・2年A組 森山くん 『珈琲店タレーランの事件簿』（岡崎琢磨）
- ・2年B組 會津くん 『スターティング・オーヴァー』（三秋縋）

※発表順

それぞれに持ち味を存分に発揮した決勝戦でした。学年全員の投票の結果、優勝で都大会進出を決めたのは2年A組の大塚くん、準優勝は2年B組の會津くんでした。

ドミトリ生は日ごろから宅習の時間を活用してたくさん読書をしています。通学生も学校の図書館を活用しながら読書に励んでいます。国語科の授業でも、小説の魅力を「ブッククラブ（読書会）」や「自分の読み」といった視点から伝えているところです。これからも読書を通じてさまざまな力を伸ばして欲しいと願っています。

